




松本病院

地域医療連携室だより

Matsumoto National Hospital

発行責任者/米山威久 編集/地域医療連携室


 松本病院
 放射線科医長 唐木田 修
 

しいお言葉をいただく状況があります。これら老朽化した診断装置を最新のものに更新することは急務であります。一方、画像診断に最も重要なことは診断に携わる医師や放射線技師の知識や技術、そして何よりも良い診療を行おうとする意欲であると私自身は考えていますので、日々の診療のなかで個々の検査の質を高め、結果として諸先生方からの信頼が得られるように努力をしたいと思っております。

放射線治療は信大病院放射線科より週1日（金曜日）派遣の治療専門医が中心となり、リニアック装置（6MV）とCTシミュレーターを駆使して高度なレベルの治療を行っており、地域の中核病院としての役割を果たしているものと思っております。

近い将来に診療放射線科の完全デジタル化を達成する方向で努力して行きたいと考えています。今後とも宜しくご指導、ご協力をお願い申し上げます。

日頃より当院診療放射線科の大型診断機器の共同利用につきまして、地域の諸先生方には多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、本年4月の着任から半年となりました所で当院放射線科の現状と課題を述べさせていただきますと思います。

松本病院放射線科では2名の常勤放射線科専門医と1名の非常勤

治療医が診療を行っています。診療内容は画像診断、画像検査手技を用いた治療（Interventional radiology:IVR）、および放射線治療に分けられます。画像診断においてはCT、MRI、RIなどの検査に関わり、日々読影返書を作成しています。IVRは血管系が中心で主に肝癌の治療を行っています。

現状では、これらの画像診断とIVRに使用する大型装置の老朽化が目立ち、地域の諸先生方から厳

国立病院 松本病院の基本理念

- 患者様の立場や権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、患者様中心の医療を行います。
- EBMに基づいた医療を行うことにより、人の生命に関わる専門職として、質の高い医療を責任をもって提供します。
- 和とは連携である。職場の和のみならず、専門技術を総合的に連携させ、チーム医療や地域の医療連携を大切にします。
- チャレンジ精神を持ち、常に前進します。

職 場 紹 介



看護学校

松本病院附属看護学校では、現在80名の学生が学んでいます。今年度は新入生がなく、二学年ですが、学校にはいつも明るく元気な学生の声が響いています。後期に入って、3年生は松本病院で実習の真っ最中、2年生は学内で講義中心の毎日です。その学生たちの学びの後押しをしている学校職員を紹介したいと思います。

普段は病院で忙しくお仕事をされている学校長の米山先生と副学校長の北野先生。折々に、医療・看護の本質に触れた奥深いお話をくださいます。植田事務長さんと青木事務主任さんは、いつも学生を温かく見守り、支えてくださっています。そして、教務室には教育主事と6名の教職員がいます。熱いハートの塩澤主事。愛あふれる指導に学生は奮起しています。そして、テキパキと仕事を進める頼もしいT先生。試行錯誤しながら、朝に夕にきれいな花を玄関先に咲かせてくれるK先生。患者さまからの評判も上々です。研修中のK先生は東京から学生たちを応援してくれています。また、4月に赴任した癒し系のF先生は学生のお姉さんの存在、しっかり者でコツコツ仕事をこなします。本校の同窓会長でもあるS先生は、松本の歴史を知る貴重な存在で、全くブランクを感じさせません。パソコンは苦手と言いつつすっかりマスターし、すばやい仕事の事務のUさん。そして、私は33期生と共に本校2年目。



看護学校スタッフ

学校長 他9名

閉校までの残り1年半に、たくさんの思い出を作りたいと思っています。

また、明るく、オープンな雰囲気のある教務室には、多くの卒業生が訪れてくれます。学生時代を振り返り、教員の言葉や厳しく指導されたことが役立っている、と話しています。看護について語る姿に成長を感じ、「また、来ます!」という笑顔に私たち教員は励まされます。そして、さらに看護の技と心を磨いてほしいと願っています。

最後に、恒例行事の「松看祭」についてお知らせします。今年は「和(なごみ)」をテーマに、10月27・28日に行います。一般公開は10月28日(出)で、暮らしに役立つ内容の発表や実演もあり、日頃の学びの成果を皆様へ還元したいと考えています。学生および教職員一同、多くの方のご参加を心よりお待ちしております。



千野 廣子
(看護学校)



勉強会のお知らせ

10月19日(木) 内科・外科勉強会
19:00~20:00

第2カンファレンスルーム

10月19日(木) 小児科勉強会
19:00~20:00

会議室



ご参加をお待ちしています。

松本の歳時記

10/1~10/2
10/3

神道祭り(四柱神社例祭)
浅間のたいまつ祭り(御射神社秋祭り)



開業医の先生紹介

平林 武院長

平林外科二子診療所



昭和44年3月、昭和大学医学部を卒業し、すぐ東京女子医大病院織畑外科に入局しました。織畑先生は、日本の心臓外科の草分け榊原 肝先生の榊原外科から独立されて第二外科を立ち上げたばかりでした。医局員も20名に満たない数でしたし、誘いもあって、研修にとってもよいところだと同級生8名で押しかけました。

女子医大病院には、医療練士制度というものがあり、6年間の修練でおよそ一人立ちできる医師を作り上げようとするものでした。織畑先生は、心臓外科も榊原先生の下でやっておられましたが、独立されてからは一般外科を領分とし、心臓外科に手をつけられることがなくなりました。しかし、小児外科、消化器外科、肝・胆道・膵外科、内分泌外科、乳腺外科、胸部外科など非常に広範囲の外科をやっておられました。また医局には、女子医大出身の太田八重子教授もおられ、消化器外科、乳腺

外科、形成外科などの分野を主に受け持っておられました。このような環境の中でとても多くの手術の助手をさせていただき、さらに院内ローテーションとして、外科系は心臓・消化器各センターに麻酔科か理論外科(実験)の中から4ヶ月単位で3つを選んで研修をすることができ、私は心臓・消化器・理論外科の3つを回らせてもらいました。その間計2年間は聖隷浜松病院と秩父市立病院に出向し、術者としての経験も積み、6年間の修練を終えたときは、これで自分もかなりのことができるのではないかと思ったことを覚えています。ずいぶんな思い上がりであったとその後思い出すたびに顔が赤くなりました。

その後すぐ、昭和50年の5月から、松本の開智で一人で外科を開業していた父の所に出向扱いで帰らせていただき、二人で結構たくさん手術をやりました。昭和54年の元日から今の笹賀の地に移転、

救急も受けるようになり、それこそ万年当直を続けました。当時の救急は、三次のような重症なものまで私共のような小さな診療所で一旦受け、とても対処できないものは引き受け先を自分で探し、転送するシステムになっていました。当時の国立松本病院にはどれだけ助けていただいたかわかりません。現在は、無床診療所として一人で細々と外来の小外科をやっています。時々飛び込んでくる患者さんで、自分一人で無理なものは今後ともお世話になりますが、よろしくお願いたします。



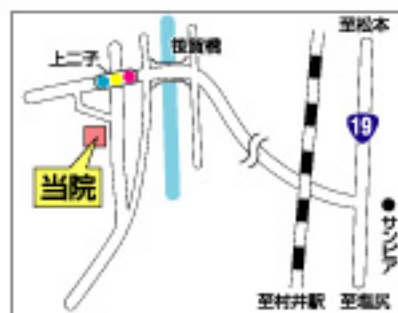
平林外科二子診療所

〒399-0033

長野県松本市笹賀4641

TEL : 0263-58-8945

FAX : 0263-58-8949



もの忘れ外来のご案内



もの忘れには、認知症として治療が必要なもの、経過を見る必要のある軽度認知障害(MCI)、正常なもの忘れがあります。神経心理学的検査、画像診断(MRI、SPECT)によりどの分類に属するもの忘れかを診断し、方針をたてることが可能です。もの忘れが苦になる方はご相談下さい。



第32回 松看祭のご案内

平成18年10月27日(金)、28日(土)に松本病院附属看護学校の文化祭を行います。今年のテーマは、「和(なごみ)ー広げようみんなの笑顔ー」です。お越しくださった方々の心が和み、癒されるように様々な催しを企画いたしました。

- *日 時：平成18年10月28日(土) 午前10時～午後3時30分 一般公開
- *内 容：健康チェック(血圧測定、肥満度測定など)
バザー(遊休品、手作り品など)、喫茶店・茶道部によるお茶会
看護研究の展示、アロマオイルを使った足浴・手浴の実演など

みなさまのお越しを松看生一同、心よりお待ちしております。

独立行政法人国立病院機構
松本病院附属看護学校
文化祭実行委員会

職員体育大会を終えて…

朝夕の冷気に秋の気配も漂いはじめた9月2日の土曜日、長野・山梨県下国立病院機構職員体育大会が開催されました。

この催しには永い伝統があり、今年は、当院の米山病院長を大会長として、あずさ運動公園等を会場に、軟式野球、排球、庭球そして卓球の各競技が行われ、管内の各施設から、応援者等も含めて四百名余が参加して、熱い歓声に包まれました。



会長挨拶

大いなる熱戦を終えて、当院が総合優勝の栄冠に輝いたことを付け加えておきます。

最後に、この大会に審判員としてご協力いただいた市内の各競技団体の皆さまにも、この紙面をお借りして、厚くお礼申し上げます。

小林 洋一(職員班長)



選手宣誓



開会式

独立行政法人 松本病院 外来診療表

平成18年10月1日 現在

診療科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	1	上條 敦	小口 悟寛 (腎臓)	長屋 匡信 (消化器)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	小口 悟寛 (腎臓)	
	2	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	
	3	関村 紀行 (循環器)	渡辺 徳 (循環器)		関村 紀行 (循環器)	渡辺 徳 (循環器)	
	5	松林 潔 (消化器)	宮林 秀晴 (消化器)	松林 潔 (消化器)	相澤 徹 (糖尿・内分泌)	宮林 秀晴 (消化器)	
	6	牧島 秀樹 (血液)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	城下 智	北野 喜良 (血液)	城下 智	
	中央 病棟3 3		吉川 美香				
	専門			北野 喜良			
小児科	1	岩崎 康	野呂瀬 昇	北原 正志	竹内さつき	野呂瀬 昇	
	2	竹内さつき	荒井 史	篠崎 康治	岩崎 康	北原 正志	
	3	篠崎 康治			荒井 史		
	14-15	専門外来(予約制)	一ヶ月検診	専門外来(予約制)	予約検査	専門外来(予約制)	
外科	1		中村 俊幸		中村 俊幸		
	2	小池祥一郎		小池祥一郎	赤羽 康彦	赤羽 康彦	
	3		北沢 将人			北沢 将人	
	13-15		特殊診療		ストーマ外来 乳腺外来(清水忠博)		
整形外科		成田 伸代 (予約制)	青木 薫 (予約制)		中村 功 (予約制)	予約制	
脳神経外科		渡辺 宣明	渡辺 宣明	渡辺 宣明	(予定手術)	渡辺 宣明	
	14-15			もの忘れ外来(予約制)			
皮膚科		徳田 安孝	徳田 安孝	徳田 安孝	御子柴舞子	徳田・清水	
	午後			アレルギー外来	手術		
泌尿器科		米山 威久	酒井 宏昌	小宮山 斎	酒井 宏昌	小宮山 斎	
婦人科		片岡 信彦	山田 香織	片岡 信彦	山田 香織	野口 浩	8:30~11:00
産科		山田 香織	堀内 品子	山田 香織	片岡 信彦	片岡 信彦	8:30~11:00
	午後		手術	腫瘍外来 (片岡/山田)		手術	
眼科		松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	火・木曜日のみ
		村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	村田 暢子	8:30~11:00
耳鼻いんこう科		後藤 昭信	後藤 昭信	特殊診療	後藤 昭信	後藤 昭信	火曜日のみ 8:30~11:00
放射線科		唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	唐木田 修	
		越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	
						小岩井慶一郎	
麻酔科 (ペインクリニック)			井上 泰朗 (予約制)				

(医師交代などで変更する場合があります)

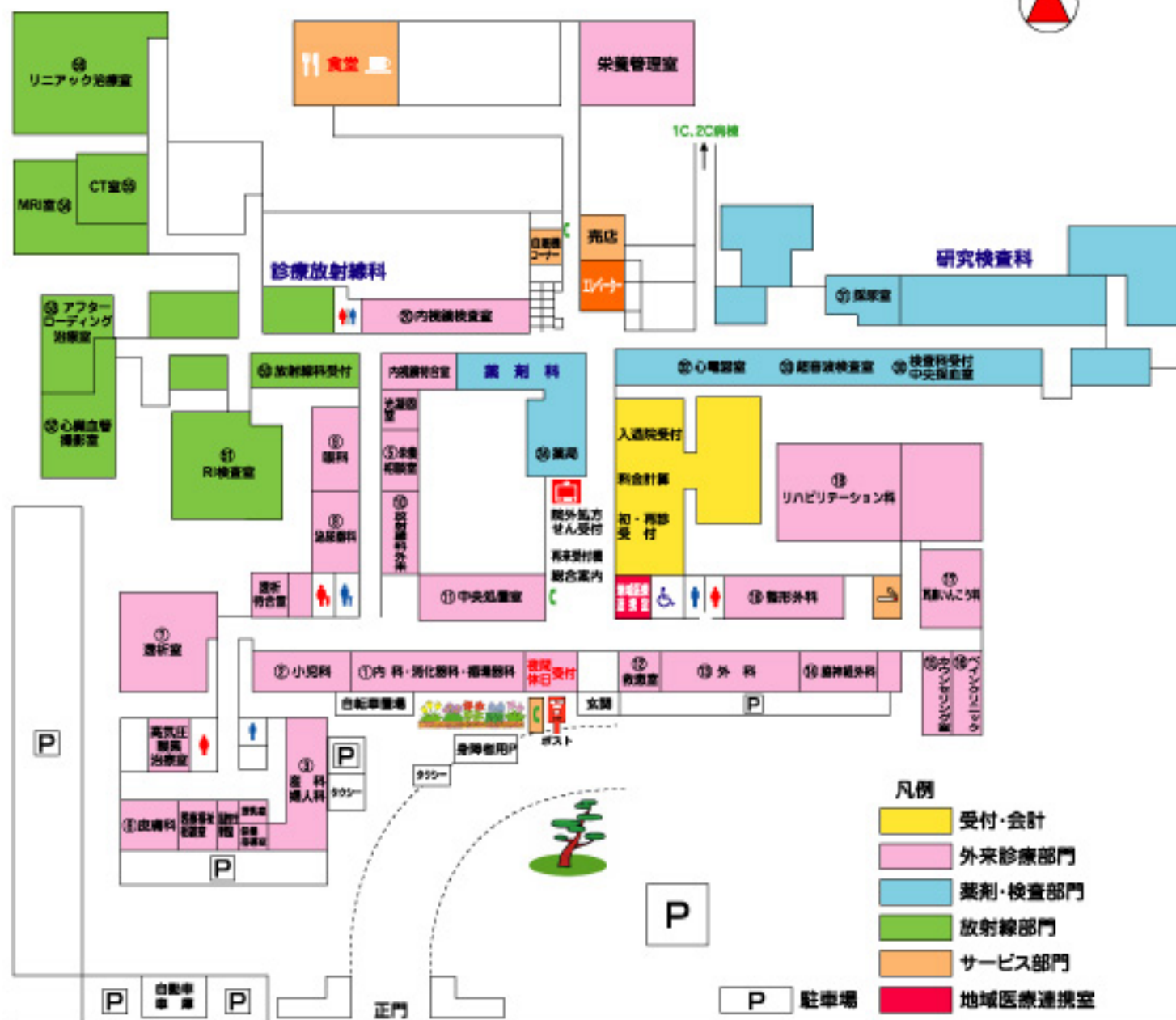
診療受付時間	初診 8:30~11:30 土・日・祝日 休診 但し、産婦人科・耳鼻科・眼科は上記備考のとおり
	再診 8:30~11:30 土・日・祝日 休診 但し、産婦人科・耳鼻科・眼科は上記備考のとおり
面会時間	平日 15:00~19:00 土・日・祝日 13:00~19:00

Tel 86-2812

Fax 86-2816

外来診療科案内図

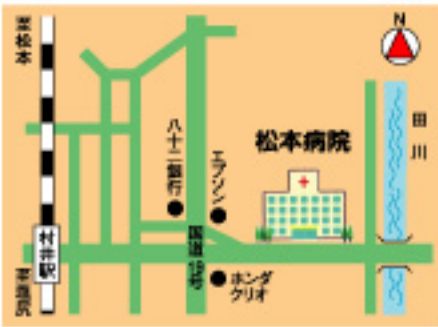
(すべて1階フロアにあります)



- 凡例
- 受付・会計
 - 外来診療部門
 - 薬剤・検査部門
 - 放射線部門
 - サービス部門
 - 地域医療連携室

← 国道19号線 方面
村井駅

交通案内



独立行政法人 国立病院機構 **松本病院 地域医療連携室**

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
TEL 0263-86-2812 FAX 0263-86-2816